

91 鳥取県高P連会報

Contents

□高P連会長挨拶	1	□令和2年度総会報告	4
□新型コロナウイルス感染症対応にかかる オンライン学習の取組について	2	県高P連役員・2019年度決算報告 県立高校PTA会長・校長名簿	5
□PTA活動紹介 八頭高校・倉吉総合産業高校	3	□全国高P連表彰・県高P連表彰 令和2年度・令和3年度各種大会等の予定	6
		□鳥取県学生寮紹介・高校生総合保障制度案内	6

今年度、鳥取県高等学校PTA連合会会長の大役を拝命いたしました鳥取県立米子東高等学校PTA会長の秦野啓一です。会員の皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃から皆様方には鳥取県高P連の活動においてご理解ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

今年の2月頃から新型コロナウイルスが続き、その感染対策によって我々の生活は大きく様変わりしております。学校においても臨時休校をはじめ、多くの学校行事や子どもたちの活動発表の場である運動部・文化部の各種大会も、感



「ご挨拶」

鳥取県高等学校PTA連合会会長

秦野 啓一

(鳥取県立米子東高等学校PTA会長)

染拡大予防の観点から延期または最悪の場合中止になっていきます。その中においても、県教育委員会の方や学校の先生方をはじめ関係者の皆様には様々な工夫のもと、子どもたちの授業確保や感染防止対策を含む安全な学校生活にご尽力いただいておりますこと感謝申し上げます。

さて、高P連事業におきましては、7月開催予定でありました中国・四国地区高等学校PTA連合会大会広島大会の中止、8月開催予定でありました全国高等学校PTA連合会大会鳥根大会の延期をはじめ、本会も総会を書面決議とするなど、例年どおりの事業開催が困難な状況です。早

い時期の感染拡大の収束を望みます。高校生を取り巻く環境が大きく変化を続けている状況下の中で、「新しい生活様式」を踏まえて我々は「子どもたちの為に」何ができるのか、今できることを常に考え、行動していかなければなりません。子どもたちが、安心して高校生活に取り組んでいけるよう、応援、支援に取り組んでいきましょう。

皆様の各学校・PTA活動への一層のご支援とご協力はもとより、本会活動への積極的なご参加をお願いいたします。併せて、役員一同、県高P連事業に取り組んでまいりますので、様々な形で率直なご意見や考えをいただけますよう、更なるご支援を賜りますことをお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

発行

鳥取県高等学校PTA連合会 〒680-0846鳥取市扇町21県民ふれあい会館内

TEL/0857-27-0730 FAX/0857-27-0739 E-mail/tori-kop@gamma.ocn.ne.jp

バックナンバーはホームページでご覧いただけます。http://tottori-koupren.com/



新型コロナウイルス感染症対応にかかる オンライン学習の取組について

鳥取県教育委員会事務局高等学校課
高校教育企画室 指導主事 石原 一紀

「感染リスクを下げ、生徒及び教員の安全を確保しつつ、いかに生徒に対して継続した学びを提供し、学びを保障できるか」

世界で猛威を振るう新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全国一斉の臨時休業要請に始まり、本県の県立高校においても、今年3月から5月にかけて二度にわたる臨時休業の措置をとりました。この間、生徒の学びを止めないために、学校と県教育委員会とが連携して、ICT(情報通信技術)を活用したオンライン学習の取組について、可能性を模索しながら共に進めてきました。

■ICT環境の整備

オンライン学習では、主に発信する学校側と受信する生徒側のICT環境の整備が必要となります。そこで3月には、各校において各家庭での情報端末や通信環境(Wi-Fi等)の状況について調査を行い、4月下旬には全県で200台のモバイルルーターを準備し、状況に応じて学校配備のタブレット端末とともに必要な家庭に貸し出し、生徒が安心して学習できる環境の整備に努めました。リモートワークが全国的に広がる中、調達に困難を極めました。現在ではその数を増やし、約400台を貸し出しているところ です。

一方、学校側では、各校に最低40台程度の共用タブレット端末と高速大容量通信環境を整備済みであったためそれらを活用して準備を進めました。

■グループウェアの導入

4月中旬、学習環境を整備すると同時に県教育委員会ではクラウド型グループウェア Google Classroom for Education の導入を決定し、生徒及び教員一人一人にアカウントを配布することで、生徒所有のスマートフォン等を活用(BYOD - Bring Your Own Device)しながらオンライン上にて生徒と教員のコミュニケーションを実現させました。これには、ICT教育重点校である倉吉東高校における昨年度からのBYODの実証実験の成果が礎になり、短期間に多くの高校への展開が実現できました。

また、このシステムの導入に伴い、県教育委員会主催で各校代表教員を対象とした操作研修会を実施し、各校においてそこで得たスキルを多くの教員へ広める取組も行われ、様々奔走する中、生徒の学びを止めない条件をひとつずつ乗り越えていきました。

■一斉臨時休業中

4月27日から5月6日までの期間、本県県立高校では一斉臨時休業に入り、いくつかの高校において

て実際にオンライン学習が実施されました。

具体的には、オンライン上における課題教材の配信・提出や特定動画視聴の指示、或いはWeb会議システムを使った在宅生徒に対する授業のライブ配信、それらに伴う口頭またはチャットによるメッセージでの質問や応答等、教員も試行錯誤の中、工夫、改善を繰り返し、各校の状況に応じたオンライン学習に挑戦しました。

■分散登校・分割授業

一斉臨時休業が終わり5月7日から学校が再開されても、5月26日までは登校中や学校での3密を回避するため、学年やクラス毎に時間をずらした時差登校や、登校と在宅を交互に行う分散登校を実施しました。また、本来であれば1教室内で授業するところを2教室に分け、一方の教室で教員が実際に授業を行い、その様子をもう一方の教室や在宅生徒にライブ配信する分割授業等工夫した取組も行いました。その他、学習面以外にも学校からの連絡や返信、体温等を尋ねる健康調査アンケート、オンラインSHR等、生徒とのコミュニケーション手段として有効活用する学校もありました。

ここでは特に密になりやすい生徒数の多い学校において、4月からの学びを止めない試行錯誤の取組の成果がまさに発揮され、オンラインを活用したいいくつかの学習パターンを組み合わせた学習効果の充実を図りつつ、教員による生きた学びを継続して提供することができました。

■ピンチをチャンスに

取組を進める中でオンライン学習ならではの課題も見えてきました。例えば、「生徒の反応が分かりづらく理解度の把握が難しい」「教員の一方通行で生徒は受け身になりがち」という教員の声や、「スマートフォンの小さい画面を長時間視聴するのは大変」「質問したい時にすぐにできない」といった生徒の声等、これまであまり認識されなかった課題への対応は、今後の学習効果を高める環境整備には極めて重要と考えます。

今回の経験がICT教育の充実に向けた契機になったことは言うまでもありませんが、最大の成果は、「学びの本質を問い、生徒と教員がつながる尊さ、そして授業の意義、学校の役割を改めて考え直す機会になったこと」です。

現在、県立高校から始まったこれらの取組が、国のGIGAスクール構想の準備段階である県内の小中学校及び特別支援学校に広がっています。未だ予断を許さない状況にある中、今回の財産を関係者及び保護者の皆様と共有しながら、次波への備え、そして将来の鳥取県教育の充実につなげていきたいと考えています。

今後とも、保護者の皆様の御理解と御協力を何卒よろしくお願いいたします。

オンライン学習の様子を県教育委員会YouTubeチャンネルで配信していますので、ぜひ御覧ください。



PTA活動紹介

八頭高等学校

本校の前身である鳥取県立八頭高等女学校は大正一五年（一九一六年）四月に開校しました。以来九十年の時を経て、現在の八頭高等学校があります。

現在本校には普通科探究コース、総合コース、体育コースの三つのコースがあり、生徒七六九人が学んでいます。

本校のPTA活動は、各クラスからクラス委員を選出し、それぞれのクラス委員が「学年委員会」を構成すると同時に、「生活指導委員会」「進路対策委員会」「会報編集委員会」「人権教育推進委員会」に所属し、専門委員会活動を行っています。

各学年委員会ではそれぞれの学年ごとに必要だと思われるテーマを決めて研修会を開催しています。今年度の第三学年では「最新の大学入試情報」というテーマで、変化していく入試制度や学部学科、費用について



2019進路研修会

てキャリア形成部長下谷慎一先生に話をいただきました。

生活指導委員会は、生活面での見守り活動を中心に行っています。街頭指導や、高校生マナーアップさわやか運動に取り組んでいます。

人権教育推進委員会は、全国人権・同和教育研究大会や本校の公開人権教育LHRに参加したり、保護者対象の研修会を開催したりしています。昨年度はLGBTについて学びを深めました。

進路対策委員会は、受験生の親としての心構えや入試制度などについて、懇親会や研修会を開催しています。昨年度は県教育委員会高等学校英語教育推進室より福島卓也室長をお招きし、「我が子のキャリア形成と大学進学」という演題でご講演をいただきました。

会報編集委員会は年に三回「八頭高だより」を発行しています。今年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、編集委員会が開催できず、「八頭高だより」をまだ発行することができていません。役員会でも議論し、八頭高ホームページ上に「PTA活動」というタブを作っていたいただき情報発信をしていくことになりました。

コロナ禍で社会環境が大きく変化する中、子どもも大人も、変化や忍耐を求められているように思います。どのような状況にあっても子どもたちが生き生きと充実した生活を送ることができるよう、PTA活動を行っていききたいと思っています。

（文責 会長 上田博光）

倉吉総合産業高等学校

本校は、平成15年4月に倉吉工業高等学校と倉吉産業高等学校を統合した総合選択制の学校として開校し、現在、工業学科の機械科と電気科、商業学科のビジネス科、家庭学科の生活デザイン科の4学科からなる専門高校です。「自律」「創造」「共生」の校訓のもと、「知育」「德育」「体育」を大切にしながら、地域産業を支え、地域の発展に貢献する人材を成しています。

PTA組織は、会長、副会長、監査と総務・生活向上・人権教育推進・広報の四つの委員会からなります。相互に連携しPTA活動の活性化に取り組んでいます。

「総務委員会」は、例年4月に実施される約30kmを歩く強歩大会の支援をしたり、6月には、PTA会員同士の親睦を図るためのスポーツ親睦会を実施していました。しかし、今年度は新型コロナウイルスの影響でどちらも中止となりました。また、9月の倉総祭では、毎年、模擬店を開いて、「まつり」を盛り上げています。



倉総祭PTA模擬店

「生活向上委員会」は、登校時の

あいさつ11運動を中心となって実施しています。毎月11日に教職員と保護者が協力して気持ちよくあいさつをし、遅刻の減少にも役立っています。また、

倉吉市内で生徒がよく立ち寄る場所を、校外巡視し、高校生が健全に立ち寄れる環境づくりに役立っています。

「人権教育推進委員会」は、11月に、保護者を対象に人権教育に関わる講演会を開催する予定にしています。

また、生徒の人権教育公開LHRを参観し、その後、学年別に分かれLHRの内容について感想や日頃考えていることなどについて話し合っています。これらの活動について、「PTA人権教育推進部だより」を年3回発行しています。

「広報委員会」は、「PTAだより」を年3回発行しています。学校の状況や学校行事をPTAの視点で取り上げたり、PTAの活動状況について会員に紹介したりしています。

PTA活動は学校運営を支える重要な活動であると位置づけ、学校目標を全保護者が理解し、保護者と学校が協力する体制を作っています。今後も、学校目標実現のために学校と協力しながら活動を続けていきたいと考えています。

（文責 会長 米原幸司）



あいさつ11運動

令和2年度 県立高校PTA会長・校長名簿

所属校	会長名	校長名	所属校	会長名	校長名
鳥取東	吉澤 春樹	中島 靖雄	倉吉農業	石亀 清和	河本 達志
鳥取西	徳吉 淳一	山本 英樹	倉吉総合産業	米原 幸司	徳田 章人
鳥取商業	岩崎 伸一	岩田 直樹	鳥取中央育英	丸 直美	高垣 知博
鳥取工業	前田 宏司	中林 正樹	米子東	秦野 啓一	田中 宏
鳥取湖陵	岡田 頼昭	上原 正樹	米子西	松浦以佐央	富田 運一
青 谷	森本 綾子	小川 勝	米子	宇野婦公子	山口 明美
岩 美	竹島 伸吾	山中 洋介	米子南	松井 賢治	永野 智之
八 頭	上田 博光	加賀田 剛	米子工業	新宮美津代	龍田 浩史
智頭農林	安養寺 登	大塩 朋	境	門脇 光浩	田辺 洋範
倉吉東	衣笠 優子	福光 浩	境港総合技術	菅 幸恵	田中 宏明
倉吉西	山田 琢伸	稲毛 靖	日 野	西村 和宏	内仲 弘

令和2年度
総会報告

令和2年度の定期総会は、6月13日(土)に予定しておりましたが、新型コロナウイルスが感染拡大している状況を受け、書面総会で執行了いました。
代議員の皆様から提出していただいた書面決議書を集計し、2019

年度の会務報告、会計報告及び令和2年度の事業計画、予算、会則の一部改正並びに令和2年度全国高P連会長表彰の推薦について原案どおり承認されました。また、2019年度に開催した第61回中国・四国地区高等学校PTA連合会大会鳥取大会の実行委員会が解散されました。
役員改選において、新会長に秦野啓一氏(米子東高)が選任されました。新役員は下表のとおりです。

第61回中国・四国地区高P連大会鳥取大会決算書

収入の部

(単位:円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	増減(B)-(A)
参加費	7,500,000	6,350,000	△ 1,150,000
大会特別会計	4,000,000	4,000,000	0
県教委補助金	400,000	400,000	0
中四高P連補助金	616,496	616,496	0
雑収入	504	54	△ 450
交流懇談会費	0	632,000	632,000
合計	12,517,000	11,998,550	△ 518,450

支出の部

(単位:円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	増減(B)-(A)
報償費	1,200,000	1,100,500	△ 99,500
会議費	200,000	44,250	△ 155,750
旅費	600,000	396,255	△ 203,745
需用費	1,400,000	1,070,580	△ 329,420
印刷製本費	1,600,000	758,412	△ 841,588
役務費	350,000	230,875	△ 119,125
使用料及び賃借料	1,500,000	1,480,738	△ 19,262
食糧費	1,800,000	1,500,423	△ 299,577
委託料	700,000	750,492	50,492
賃金	200,000	259,200	59,200
雑費	500,000	362,588	△ 137,412
交流懇談会	0	632,000	632,000
予備費	2,467,000	0	△ 2,467,000
合計	12,517,000	8,586,313	△ 3,930,687

収入額	支出額	残額
11,998,550	8,586,313	3,412,237

残額は運営基金特別会計へ繰入れ

2019年度 鳥取県高等学校PTA連合会 決算書

収入の部

(単位:円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	増減(B)-(A)
(1)負担金	5,539,750	5,527,000	△ 12,750
(2)補助金	1,566,000	1,566,000	0
(3)前年度繰越金	1,558,965	1,558,965	0
(4)繰入金	0	0	0
(5)手数料	1,060,000	944,573	△ 115,427
(6)雑収入	285	1,466	1,181
合計	9,725,000	9,598,004	△ 126,996

支出の部

(単位:円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	増減(B)-(A)
(7)会議費	280,000	176,157	△ 103,843
事業費	2,730,000	2,585,823	△ 144,177
(8)研修費	1,550,000	1,467,000	△ 83,000
(9)地区研修活動費	420,000	420,000	0
(10)活動費	100,000	81,953	△ 18,047
(11)広報費	590,000	573,670	△ 16,330
(12)事業事務費	70,000	43,200	△ 26,800
運営費	5,410,000	4,905,510	△ 504,490
(13)人件費	3,480,000	3,417,600	△ 62,400
(14)旅費	750,000	484,531	△ 265,469
(15)運営事務費	170,000	91,171	△ 78,829
(16)借入料	190,000	170,429	△ 19,571
(17)通信運搬費	200,000	155,397	△ 44,603
(18)渉外費	30,000	10,000	△ 20,000
(19)社会保険料	560,000	549,182	△ 10,818
(20)雑費	30,000	27,200	△ 2,800
(21)負担金	310,000	299,765	△ 10,235
(22)租税公課等	90,000	86,400	△ 3,600
(23)退職積立金	100,000	100,000	0
(24)予備費	805,000	40,000	△ 765,000
合計	9,725,000	8,193,655	△ 1,531,345

収入額計	支出額計	繰越額
9,598,004	8,193,655	1,404,349

令和2年度 鳥取県高等学校PTA連合会役員

役職	氏名	所属高校
会長	秦野 啓一	米子東
副会長	徳吉 淳一	鳥取西
〃	石亀 清和	倉吉農業
理事	上田 博光	八 頭
〃	松浦以佐央	米子西
理事(校長協会会長)	田中 宏	校長協会(米子東)
〃(〃東部会長)	山本 英樹	鳥取西
〃(〃中部会長)	稲毛 靖	倉吉西
〃(〃西部会長)	永野 智之	米子南
〃	岩田 直樹	鳥取商業
〃	河本 達志	倉吉農業
〃	田中 宏明	境港総合技術
監査	岩崎 伸一	鳥取商業
〃	米原 幸司	倉吉総合産業
〃	西村 和宏	日 野
顧問	西川 昌孝	
〃	荻原 恵子	

令和2年度各種大会等の予定

○鳥取県高等学校PTA指導者研究大会

期日：11月15日(日) 午前10時～正午

会場：米子市淀江文化センター さなめホール

内容：講演会

講師 スポーツクライミング日本代表監督 安井博志 氏

○中部地区高等学校PTA研修会

期日：10月25日(日)

会場：倉吉シティホテル

内容：講演会

演題 「メディアとの関わり合い方(仮)」

講師 NPO法人こども未来ネットワーク 竺原晶子 氏

令和3年度各種大会等の予定

○鳥取県高等学校PTA連合会総会

期日：6月

会場：中部地区

○中国・四国地区高等学校PTA連合会大会徳島大会

期日：7月16日(金)

会場：徳島市「アスティとくしま」

○全国高等学校PTA連合会大会島根大会

期日：8月24日(火)、25日(水)

会場：松江市「くにびきメッセ ～島根県立産業交流会館～」他

※本会ホームページに島根大会のバナーを貼っています。

○鳥取県高等学校PTA指導者研究大会

期日：11月

会場：東部地区

■全国高P連会長表彰■

鳥取県から受賞された個人・団体は次のとおりです。長年PTA活動にご尽力され、素晴らしい成果をあげておられることが、多くの方々より高く評価された結果と存じます。

誠に、おめでとうございます。

◆個人表彰

太下 哲夫氏(前鳥取中央育英高会長)

県高P連副会長2年

地区高P連会長2年

単P会長3年

堀江 司氏(前米子西高会長)

県高P連理事1年

単P会長1年

単P副会長1年

◆団体表彰

岩美高等学校PTA

境港総合技術高等学校PTA

◆役員等表彰

西川 昌孝氏(前県高P連会長)

荻原 恵子氏(前県高P連事務局長)

令和2年度県高P連表彰者一覽

鳥取東高	鳥取東高	鳥取西高	鳥取西高	鳥取商業高	鳥取商業高	鳥取商業高	鳥取工業高	鳥取工業高	鳥取湖陵高	鳥取湖陵高	青谷高	青谷高	青谷高	青谷高	青谷高	岩美高	岩美高	八頭高	八頭高	智頭農林高	智頭農林高	智頭農林高	智頭農林高	倉吉東高	倉吉西高	倉吉西高	倉吉農業高	
福田千鶴子	大野 弥生	西川 昌孝	山本 英樹	松本 道宏	井上 香苗	岡田 達宏	市村 幹也	中村 康幸	永田めぐみ	森川 友美	中田 博文	谷口 亜紀	中田 朱美	森永ゆかり	小川 勝	山本 昌代	山中 洋介	鎌谷 大心	垣本 雅史	白岩 智之	安田 聡子	大家 理栄	大塩 朋	山下 有司	松田 香織	浅田 倫宏	稲毛 靖	横川 力
倉吉農業高	倉吉総合産業	鳥取中央育英高	鳥取中央育英高	鳥取中央育英高	鳥取中央育英高	米子東高	米子東高	米子東高	米子西高	米子西高	米子西高	米子西高	米子西高	米子高	米子高	米子高	米子高	米子高	米子高	米子高	米子南高	米子南高	米子工業高	境高	境高	境高	境港総合技術高	日野高
森山 照美	音田 光	大下 哲夫	吉田 幸泰	山根 良子	岡本 香織	三島 隆宏	谷田 合	田中 宏	堀江 司	竹田 昭生	宮本 寛雄	松本 恵美	富田 運一	長谷 勝巳	遠澤こずえ	谷口かずみ	内山 博幸	梅木 志穂	井上さゆり	坪倉 育夫	山城 伸一	永野 智之	龍田 浩史	岩本 和貴	節原 憲治	早川 和枝	福井真奈美	内仲 弘

令和3年度鳥取県学生寮(東京)入寮生募集!

令和3年度 大学、短大、専修学校専門課程に入学予定の方を対象に新入寮生を募集します。
12月より各高等学校等に募集案内を配布します。募集案内はホームページにも掲載します。

■明倫館(男子寮)

東京都世田谷区成城1-18-11

電話:03-3415-8836

アクセス:小田急小田原線成城学園前下車 徒歩7分

所要経費 金額は変更の可能性があります。

寮費(月額)	食費(月額)	入寮金(年額)	その他
28,000円	16,000円	67,200円	個室電気代は別途徴収



■清和寮(女子寮)

東京都豊島区目白4-34-6

電話:03-5982-1658

アクセス:JR山手線目白駅下車 徒歩12分

所要経費 金額は変更の可能性があります。

寮費(月額)	食費(月額)	入寮金(年額)	その他
34,700円	15,000円	64,800円	個室電気代は別途徴収



公益財団法人鳥取県育英会

〒680-8570 鳥取市東町1-271(鳥取県教育委員会事務局人権教育課育英奨学室内)

電話:0857-26-8375 ホームページ <http://www.tottori-ryo.or.jp>



鳥取県高等学校PTA連合会会員学校 保護者の皆様へ

鳥取県高等学校PTA連合会推薦

高校生総合保障制度のご案内

(団体総合生活保険)

学生生活を取り巻く様々な危険からお子様をお守りするために高校生総合保障制度をお薦めしています。

自転車事故でお子様に加害者に?



相手方との交渉もお任せ!
個人賠償責任補償で安心!

部活動中にお子様がかげ?



学校内・部活動中・通学途中・プライベートを問わず
24時間補償で安心!

制度に関するお問い合わせ先(東京海上日動火災保険株式会社 代理店)

「高校生総合保障制度事務局」(受付時間 月~金 AM9:00~PM6:00)

(株)東京海上日動パートナーズ中国四国 鳥取支社

住所:鳥取市南限541トリニティーモールBゾーン1F TEL:0857-32-8825

この保険は、鳥取県高等学校PTA連合会を契約者とし、団体の構成員等を保険の対象となる方とする団体契約です。保険証券を請求する権利、保険契約を解約する権利等は原則として契約者が有します。

こちらは団体総合生活保険の概要をご紹介します。ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。お問い合わせ先までご連絡ください。

引受保険会社 東京海上日動火災保険株式会社

令和2年8月作成 20-T02058